

第4回理事会・第12回常務理事会

(公社) 大分県臨床検査技師会

日時：令和2年5月27日(水) 19:00~20:50

場所：(株)正晃 会議室

出席者：理事 佐藤(元)野中、疋田、山下、宮本、佐藤(啓)、国原、谷、伊賀上、三浦、尾越
渡部、板井、河野、森、

監事 佐藤(久)、金丸

欠席者：理事 熊埜御堂、井本、大島、上山、阿部、千崎

監事 なし

第4回理事会の出席者は上記の如くであり、疋田理事より、定款29条の定数を満たしているので、理事会が成立する旨を宣言する。

議長 会長が行う

議事録署名人 板井 圭司 (豊後大野市民病院)

谷 好子 (野口病院)

[1] 討議事項

1) 令和2年度定期総会について(開催方式、表彰者、総会役員等について)

- ・新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、縮小して開催する。参加については任意とするが極力委任状での対応をお願いしたい。
- ・疋田事務局長(結城表彰審査委員長代理)より表彰候補者の提案がなされ、全会一致で承認された。表彰者に対しても出席依頼はせずに郵送での対応とする。(日臨技に準ずる)
- ・総会役員については各施設から推薦され、全会一致で承認された。
- ・参加者全員に検温を実施したい。
- ・3密を防ぐため、会場設営には留意したい。

2) 令和2,3年度理事候補(案)について

疋田事務局長(末松役員推薦委員長代理)より、令和2,3年度の理事候補者の提案がなされ全会一致で承認された。

3) 事務所設立について

- ・不動産会社の方を交え、土地購入に関する詳細な説明を頂いた。土地購入については全会一致で承認を得ているので、契約を進めていく。

4) 会員名簿作成について(報告)

- ・各施設にはすでに発送済。
- ・自宅会員にも会員名簿を発送、またはダウンロードできるようにしたほうが良いのではとの意見があり、対応する旨を回答した。

5) 連盟事業短期目標達成に向けて

- ・地道な声掛けと合わせ、各地区を訪問したい。理事のご協力をお願いしたい。
- ・明確な対応策を練り、実践していくことが求められるため早急に対応したい。

6) コロナウイルスに関する今後の対応について（会議、研修会開催等について）

- ・会議、研修会の開催については各県の判断に委ねられるが、日臨技の方針や今後の動向に注視しながら慎重に対応していきたい。
- ・第2波、第3波の可能性も考えられるため、web会議、web研修等も考慮したい。

7) その他

- ・第1回理事会開催について
第1回理事会を総会終了後に開催する。

[2] 報告事項

1) 各部報告（至急および重要事項のみ）

①会 長

- ・PCR検査の研修会を主要機関施設において開催したい。
- ・NBU教育編成委員会に出席。
- ・大分県精度管理調査は行う予定。7月7日資料発送予定。

②副会長（事務局、組織部報告にて）

- ・野中副会長退任のご挨拶

③事務局

- ・日臨技、九州支部、大分県の各種研修会は軒並み中止または延期となっている。
- ・令和2年度九州支部医学検査学会も中止となった。
- ・今後については状況に応じて対応していきたい。
- ・厚生労働省、日臨技から新型コロナウイルスに関する様々な情報が送られてくる。その都度会員にも広報したい。ホームページ等もご参照ください。

④学術

- ・今後は状況を見極めながら研修会の計画を立てていきたい。

⑤経 理

- ・土地購入に関する支払いについて対応していきたい。

⑥組 織

- ・今後は状況を見極めながら研修会の計画を立てていきたい。

⑦企 画

- ・全国検査と健康展については来年3月までに各県開催しても良い。（各県の判断による）
中央大会については中止とする。

*****日本臨床衛生検査技師会への研修会助成申請*****

今月の日臨技助成金対象研修会はありませんでした。

上記の件につき賛成多数で承認する。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長、議事録署名人及び監事が次に署名する。

議 長 佐藤 元恭 印

議事録署名人 板井 圭司 印

議事録署名人 谷 好子 印

監 事 佐藤 久恒 印

監 事 金丸 和浩 印